

タウンスクランブル ● 街の話題・ニュースあれこれ

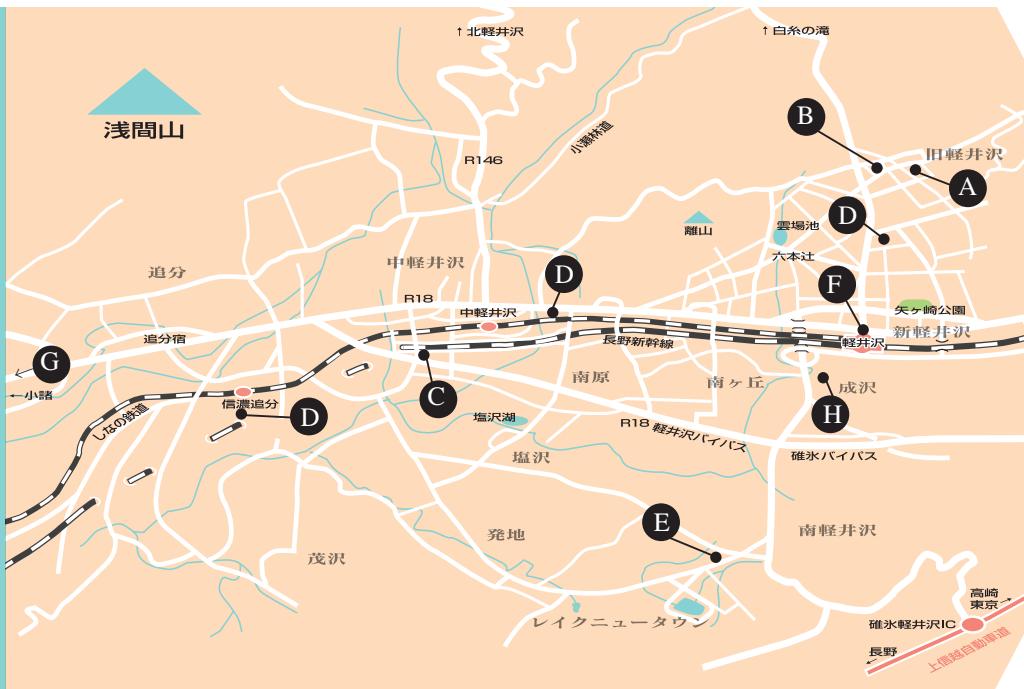
Town Scramble



軽井沢彫の新作展

大坂屋家具店・下の店（2階）で、軽井沢彫の職人新作発表展を2021年3月末まで開催中。バナナスタンド、スケートボード、マスクボックスなどの新作が並ぶ。11時～15時。TEL0267-42-2550

B



コミュニケーションスキル、創造力を育む 小学生対象のアフタースクール開校

小学生対象のアフタースクール「イートンハウス軽井沢 Learning Hub」が11月からスタートした。青山学院の中軽井沢寮だった建物を改装。アート制作やヨガ、クッキング、屋外活動など子どもも主導の学びを通じ、コミュニケーションスキル、創造力を育ませる。サポートする先生が毎日2～3人常駐し、使用する言語は英語だ。

イートンハウスは、12カ国で100校以上を展開するインターナショナルスクールで、その東京校を運営するJIAが開校。2016年から毎夏、軽井沢のアウトドア施設で、サマーキャンプを開くうち「自然の中でゆったり学べる学校を」と、軽井沢校の設置を思い立った。



平日の15時半～18時半。料金は1ヶ月3万円。定員は40人。TEL03-6804-3322

マネージャーのアンリ・タンさんは「何でも試して失敗して、考えてまた試して、というプロセスを大切にします。自信をつけてもらいたいですね」。12月1日現在、子どもは15人。見学も随時受け付けている。出勤前の朝の時間に、大人対象の英語のプログラムも始める予定だ。

C



あたしキッチンで、料理を準備するスタッフ（2020年6月）。2017年5月から活動は続いている。

コロナ禍でも食糧支援とこども食堂を継続 「フードバンク軽井沢」に感謝状

3076／小宮山
フードドライブの窓口は木もれ陽の里、
ホテル音羽森、軽井沢新聞社の3ヶ所で、
消費期限1ヶ月以上ある未開封
（TEL080-1125-1928）土曜日
に定期開催（TEL090-8344-
3076／小宮山）
（TEL080-1125-1928）土曜日
（TEL090-8344-3076／小宮山）

地市町から分けてもらつた
野菜、商店街から割引で購入した食材や発
送して、ワイヤーと楽しく食
べる試み。コロナ禍で4、5月は活動を休止するも、「こ
んな時こそ、こうした活動が需要」と感染防止対策を講じて開催を継続してきた。

第27回軽井沢町社会福祉大会が12月6日に中央公民館で開催され、町内の福祉活動に尽力した団体として「フードバンク軽井沢」に感謝状が授与された。

同団体は家庭や店舗・企業などで余っている食料を集め、支援が必要な人や福

業などで余っている食料を

活動に尽力した団体として

「フードバンク軽井沢」に感謝

状が授与された。

同団体は家庭や店舗・企

業などで余っている食料を

活動に尽力した団体として

「フードバンク軽井沢」に感謝

状が授与された。